

黄色ブドウ球菌選択分離用

KBM 卵黄加マンニット食塩寒天培地



組成	精製水1Lあたり
ペプトン	10.0 g
肉エキス	1.0 g
マンニット	10.0 g
塩化ナトリウム	75.0 g
フェノールレッド	0.025 g
寒天	15.0 g
卵黄	30.0 mL

pH 7.4±0.2

Staphylococcus aureus NBRC 13276

【培養条件】好気環境下、35°C、2日間培養

<特徴>

- ◆ KBM 卵黄加マンニット食塩寒天培地は、卵黄反応及びマンニット分解性を鑑別点とした、*Staphylococcus aureus*(黄色ブドウ球菌)の選択分離培地です。
- ◆ 高濃度に添加された塩化ナトリウムにより、ブドウ球菌以外の大部分の細菌は発育が抑制されます。
- ◆ 卵黄が添加されているため、卵黄反応による鑑別が可能です。
*S. aureus*は卵黄反応陽性菌なので、発育部周辺を白濁させます。
- ◆ *S. aureus*はマンニット分解菌のため黄色コロニーを形成します。
マンニット非分解菌はコロニーがピンク～赤色になります。

製品コード	製品名	包装	価格	貯法	有効期限
43010	KBM 卵黄加マンニット食塩寒天培地	10枚/袋	¥1,800	冷暗所 (2-10°C)	120日



KOHJIN BIO

コージンバイオ株式会社 培地の開発・製造・販売

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5-1-3

お問い合わせ：03-5459-1575

URL: <https://kohjin-bio.jp/>